

4～5月の支出(図書、備品、慶弔、飲食は除く)

50,294円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	8,242円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	24,600円
会場費	600円
通信費(携帯電話代)	16,852円
支出計 07/4/9～07/6/2	50,294円
寄付 アベさん、Kさん	10,000円

市政を考える 月刊武松

発行日
07/6/4

第83号

12500部発行

たけまつ ただし

頒布責任者: **武松 忠** (市議会議員)
武松政策研究会

議会改革!?

議員定数減・費用弁償廃止・常任委員会減

2005年9月に議会改革検討委員会を設置し、その中で、議員定数、費用弁償等についても検討してきました。

■議員定数の削減

2007年3月定例会で、議員定数を採決の結果、**30名を28名に2名減**らす事が決まりました。

■費用弁償の廃止

本会議、常任委員会、議会運営委員会と特別委員会に出席の際、支給されていた**費用弁償(2000円)**を、**2007年3月末をもって廃止**しました。

■常任委員会数を4から3へ

本会議場では詳細な審査をするには適していないため、常任委員会に議案等を付託し、専門的、効率的に審査しています。

以前は4常任委員会体制でしたが、2007年5月から**3つの常任委員会**となりました。

議員はいずれか1つの委員会に所属します。

4 常任委員会

3 常任委員会

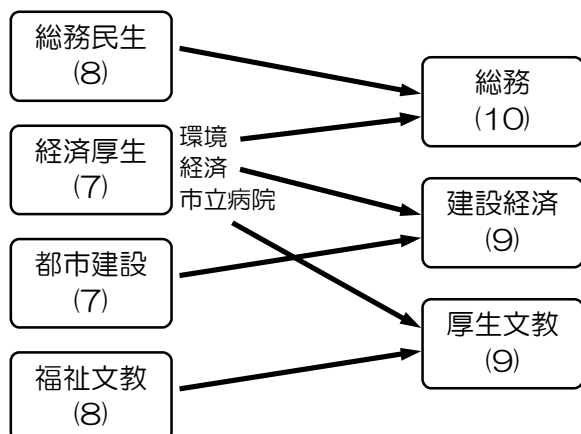


図1 常任委員会の構成 *()は委員数

●3 常任委員会のメリット

従来の4常任委員会制では、例えば都市計画や建設などの**まちづくり**と、**商工農等の産業分野**が分離していたため、**まちづくりの総合的な話**ができませんでした。

具体的には、小田原地下街の審議を行う場合、従来の4常任委員会体制では、契約関係は総務民生、経営状況報告は経済厚生、施設関係は都市建設と3つに分かれていました。新しい3常任委員会体制では、経営状況と施設関係について建設経済、契約関係は総務となります。契約等は数年に一度の頻度となるので、実質的な審議は建設経済常任委員会だけで行う事ができるようになりました。

総務常任委員会

総合計画の策定、国際交流、市税の賦課徴収、市民相談、広報活動、地域づくり、情報公開、火災・救急活動、地震・風水害等の防災対策、環境保全などの分野

建設経済常任委員会

競輪、商工・農林・畜産・水産業の振興、観光事業、公設地方卸売市場の管理、都市計画の決定、都市整備や都市景観の推進、建築物等に関する指導、道路や河川の建設・補修、公園の建設・管理、上下水道管の布設・維持などの分野

厚生文教常任委員会

高齢者・児童・心身障害児者などの福祉、介護保険、国民健康保険、市民の集団検診、小中学校・幼稚園の運営、生涯学習・スポーツの振興、青少年の健全育成、文化財保護、図書館・公民館等の運営、市立病院の運営などの分野

3期目の所感！

■2842票得票

色々のご心配をお掛けいたしました。33候補者中、8位で無事当選することができました。

私は、選挙期間中はもちろん、期間以外でも戸別訪問（公選法違反）を、行っていないため、「遠慮しているの？」「やる気が感じられない。」とも言われました。私のやる気は、日頃の活動を評価していただければと思います。

■最大会派のフォーラム21小田原に所属

駿世会に所属していましたが、中野議員が不出馬となり、3人の構成議員（加藤、井原、武松）となったため、従来の最大会派であった進友会と共

に、新会派「フォーラム21小田原」を創りました。（9名）

■早く合併議論を

私は、(仮称) 城下町ホールとお城通り地区再開発を計画通り着工し、早く自治体合併議論を始めなければならいと考えています。

まず、(仮称) 城下町ホールは、中規模の多目的ホールとして、非常によくできていると思います。

また、お城通り地区再開発事業は、現市民会館本館部分のコンベンション機能を受持ち、できれば図書館機能があれば言うことはありませんが、両方とも完成しなければ、現市民会館を取壊し駐車場にする事ができません。また、合併は、今行うことが大切で、団塊世代の大量退職時期に、いかに職員数を減らすことができるかが大切だからです。

The Voice 今までに頂いたご意見から

市のコールセンター開設の進捗状況は？ 40代 男性

札幌市等でコールセンターの実績が上がっていますが、小田原市の進捗状況を状況を教えてください。

市のホームページで「スッキリ解決！よくある質問と回答」を開設！

2005年から、コールセンター設置に向けて検討していましたが、費用対効果や他市の状況を詳細に検討した結果、小田原市ではホームページ上に「よくある質問と回答」を開設することになりました。

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/> で「よくある質問と回答」を選択してください。

キーワード検索や、重要度順、アクセス数順、最新更新順、分野別、ライフイベント、各課別で検索することができます。以下に6/2現在の画面を示します。

質問と回答

重要度の高い質問と回答 【一覧】

- ・ 市県民税の給与天引き
- ・ 市県民税の納付方法
- ・ パソコン講座
- ・ バリアフリー改修した住宅
- ・ 水道の漏水

参照の多い質問と回答 【一覧】

- ・ 定例会の開催
- ・ 議員の所属委員会
- ・ FMおだわら
- ・ 小田原城への行き方
- ・ 水道の漏水

最新の質問と回答 【一覧】

- ・ 市県民税の給与天引き
- ・ 市県民税の納付方法
- ・ パソコン講座
- ・ 市県民税の納付方法
- ・ パソコン講座
- ・ バリアフリー改修した住宅
- ・ 水道の漏水

武松政策研究会からのお知らせ

6月の勉強会は

日 時：6/23（土）18時～20時

場 所：市民学習フロア 学習室A（旧丸井1階ドラッグストア奥のイベントで4階）

テーマ：「ホール・再開発・地下街について」

参加費：100円 終了後、実費で懇親会を行います。

i モード用HPのQRコード →



7月、8月の月刊武松の発行並びに勉強会は、都合により中止します。

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで

月刊武松は本人とボランティアが配布しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、eメールでも送付していますので連絡下さい。